議題３：第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について（常滑市提出）

資料３

市名	回答	
	（１）総合計画との関係について	（２）策定のスケジュールについて
名古屋市	①次期総合計画（令和元年10月策定予定）と一体化する ②現行の総合戦略を延長する の２案で検討中。	①の場合は6月に公表予定の「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」を確認のうえ、令和元年10月に策定予定の次期総合計画の中に「まち・ひと・しごと創生総合戦略の性格を有する」などと記載する。 ②の場合は総合戦略のKPI等を延長し、今年度末までに総合戦略を延長する。（延長期間は未定だが、次々期総合計画との一体化を目指し、４年を検討中）
豊橋市	2021年度から始まる第6次豊橋市総合計画と一体化する予定。	第1期豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略は計画年度が2019年度までだが、計画期間を1年間延長し、2019～2020年度にかけての総合計画の見直しと同時進行で策定していく予定。
岡崎市	第１期まち・ひと・しごと創生総合戦略と岡崎市総合計画は、直接的な関係はなくそれぞれで管理を行っていた。 第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略では、次期総合計画（2021～）と計画期間を合わせながら、総合計画の重点化パッケージの一つに位置付ける予定である。	国の方向性を確認しつつ、第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略と総合計画の策定スケジュールを合わせるため、来年度１年間は現状の延長版を策定し、再来年度に第２期をスタートさせたい。
一宮市	本市は、平成30年度から始まる10年間の総合計画を策定したばかりであり、現行の総合計画を改訂して総合計画と一体化させることは考えておりません。	６月中下旬に公表される、国の基本方針や、「地方版総合戦略策定のための手引き（改訂版）」を確認した後、市の対応を検討していきます。 今年度中に次期戦略を策定する体制は整えておくものの、地方創生推進交付金に切れ目が生じないように留意しつつ、状況に応じて現行の総合戦略の延長といった手法も検討していきます。
瀬戸市	総合計画とは別で「瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、総合計画のパイロットプランとして位置付けたため、次期総合戦略についても別とする予定としている。	総合計画が本市の最上位の計画であり、基本的な考え方や方向性が同一であることから、総合計画の目指すところは、「瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実施と差がないものと認識している。このため、国・県の動きを見ながら、総合計画の中間評価と次期総合戦略の見直しを同時に進め、本年度中の策定を予定している。
半田市	別で策定予定	８月：人口ビジョンの見直し １２月：総合戦略（案）策定 １月：パブリックコメント ２月：総合戦略策定
春日井市	当市では平成30年2月に総合計画を改定した。総合計画は総合戦略の内容を包括するものであるが、具体的な事業に関するＫＰＩの設定などをしておらず、総合戦略と一体とみなすことができないため、第2期総合戦略を別で策定することとした。	国からの情報提供を注視しながら進め、今年度末の策定を予定している。
豊川市	別で策定を予定いるが、総合戦略に位置付ける事業は総合計画でも重要事業であることから、一体的に取組の推進や進行管理を行う必要があると考えている。そのため、第6次豊川市総合計画（2016-2025）の終期に合わせて、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の期間を、2020-2025とする予定。	以下現在案。 2019.5　現行戦略の達成度等検証 2019.6～　基本的な考え方や基本目標等の検討 2019.9～　施策等の検討、案の作成 2019.12　戦略の進行管理検討 2020.2　パブコメ実施（人口ビジョンとあわせて） 2020.3　戦略策定
津島市	現在、2021年からの次期総合計画の策定作業を行っておりますが、その中で、第2次総合戦略と総合計画を一体化することを検討しております。	次期総合計画の策定作業と合わせて第2次総合戦略を策定することとしているため、今年度と来年度の2年間で策定する想定です。なお、次期総合計画がスタートするまでの1年間については、現行の総合戦略を期間延長することで対応することを検討しております。
碧南市	総合計画とは整合を図りつつ、別で策定する方向で考えています。	現在、総合計画の策定中であり、来年度に総合計画の策定を予定しています。そのため、総合戦略についても総合計画と整合を図りながら、現行の総合戦略の期間延長等の対応を含め、総合戦略の策定について模索中です。

市名	回答	
	（１）総合計画との関係について	（２）策定のスケジュールについて
刈　谷　市	本市では、昨年度より令和３年からの第８次総合計画の策定を進めております。次期総合戦略については、策定中の総合計画と一体化する方向で検討しております。	第８次総合計画の策定スケジュールに合わせ、来年度までに策定する予定です。
豊　田　市	・基本的には、総合計画との一体化は考えていないが、当然、内容の整合は図っていく。策定時期は、総合計画の計画期間は８年（前期4年、後期4年）で、総合戦略の5年と異なるので、状況に応じて、その都度判断していく。	・第2期は、令和元年度に策定予定（国・県の動向によっては、令和2年度に先送り）
安　城　市	総合計画とは別に策定をするが、成果指標（目標値）等は統一し、より一体感のある第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略となるよう調製する予定です。	今年度中に策定予定です。 【参考】 第8次総合計画　平成28年度～令和5年度（8年間） 次期総合戦略　　令和 2年度～令和6年度（5年間）
西　尾　市	別で策定	国の総合戦略の公表後に、国から示される目安等を参考に速やかに策定する。
蒲　郡　市	総合計画と総合戦略を別で策定する。 総合戦略を総合計画の地方創生にかかる具体的な実行計画として位置づけ、事業の進捗管理やKPIの進捗管理を行なう。 また、総合戦略は常に時代に沿った計画とし、交付金等の各種制度を積極的に活用できるよう別に策定する。	6月　創生総合戦略推進協議会（交付金の効果検証、第2期総合戦略策定方針） 7月～10月　創生推進本部（第1期総合戦略の検証・評価、総合戦略（案）） 11月　創生総合戦略推進協議会　　（第1期総合戦略の検証・評価、総合戦略（案）） 12月頃　創生推進本部（総合戦略（案）） 12月～1月頃　パブリックコメント 2月頃　創生総合戦略推進協議会　（総合戦略（案）） 2月頃　創生推進本部（総合戦略（案）） 3月　市議会報告
犬　山　市	今回は総合計画とは別に策定予定。現在の第５次総合計画が令和4年度までとなっているが、第6次総合計画策定の際には、総合戦略と一体化することも検討したい。	本年度9月からアンケート調査を実施。11月～2月に会議を開催（月1回程度）。 現在の戦略が平成28年3月に策定したものであり、軽微な修正にとどめる予定であることから、国の「第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」と整合性を図ることは可能であると考えている。 先の課長会議において県の総合戦略策定が年度末予定と聞いたため、県の戦略との整合性をどのように確保するのかが課題だと考えている。
常　滑　市	本市では本年度下半期から、第５次総合計画の後期基本計画（計画期間：令和３～６年度）の策定作業を予定しており、計画期間がほぼ一致することから、総合戦略を一本化できないか検討している。 国の次期総合戦略の計画期間とずれることや、令和２年度の取扱い（現行戦略の延長や１年間空白）など、整理すべき課題があるが、国の方針を待っていては、戦略の策定に十分な時間を確保できなくなるため、今回他市町村の状況を質問させていただいた。	今年度下半期から総合計画の後期基本計画策定作業が始まるので、合わせて策定を開始したい。 したがって、それまでに現行の総合戦略にかかる有識者等との調整や庁内での意思統一が必要。
江　南　市	第6次江南市総合計画（平成30年3月策定）において、総合戦略との整合性を図り策定したため、総合計画と一体化し、進捗状況を管理していく予定。	新たに策定する予定はありません。
小　牧　市	行政全般を網羅した総合計画のうち、人口減少克服や地方創生につながる施策について、とりまとめた計画を総合戦略として位置付けています。	策定スケジュールについては、令和元年度に策定予定ですが、国の第2期策定スケジュール及び内容によっては、変更する可能性もあります。
稲　沢　市	平成27～29年度の３か年をかけて策定した『稲沢市ステージアッププラン（第６次稲沢市総合計画）』（計画期間：2018～2027）は、第１期総合戦略の方向性を全面的に継承しているが、『地方版総合戦略策定のための手引き』（平成27年１月、内閣府地方創生推進室）の「地方版総合戦略は総合計画等とは別に策定してください」との記載を受け、別で策定した。第２期総合戦略については、『稲沢市ステージアッププラン（第６次稲沢市総合計画）』の重点戦略を基に内容を再編する予定だが、計画図書自体はあくまでも別で策定する予定である。	国の第２期総合戦略の公表時期は本年12月末と言われているが、国の審議過程やパブコメ案等を参照しながらその内容を勘案し、なんとか今年度内に本市の第２期総合戦略を策定できないかと考えている。具体的には、9月～…掲載事業の各課照会・ヒアリング等、11～12月…素案提示、1月…パブコメ案提示、2月…パブコメ実施、3月…策定、といったスケジュールを想定。
新　城　市	別で策定	今年度中に策定予定

市名	回答	
	（１）総合計画との関係について	（２）策定のスケジュールについて
東　海　市	平成３０年度末（H31.3）に第６次総合計画後期計画（計画期間：～２０２３年度）を策定しており、総合戦略は現行どおり別で策定する予定。	６月に発表が予定される国の策定方針に基づき、庁内検討・パブリックコメント等を経て、今年度末の策定を予定するもの。
大　府　市	総合計画とは、別で策定する予定。ただし、記述内容やKPI等については、総合計画と整合させる。	現計画が令和元年度で期間終了のため、令和2年度からの計画として改訂を行う。
知　多　市	現在策定を進めている第6次総合計画において、基本計画の中に位置づける重点戦略において総合戦略を包含し、KPIを設定していく予定です。	（総合計画の策定スケジュール） 令和元年9月：パブリックコメント実施 同年11月：審議会からの答申 同年12月：基本構想議決
知　立　市	本市の総合計画における基本方針は、国の総合戦略における目標と方向性が合致している。そのため、本市の地方版総合戦略の基本目標も、総合計画における基本方針及び国の総合戦略と方向性を同じくした内容となっている。 第２期総合戦略においても、総合計画における基本方針と方向性は合致すると予想しているものの、一体にはしない予定である。	2019年12月に公表される予定の国の総合戦略を勘案して策定する。 詳細なスケジュールについては、経過措置を注視する。
尾 張 旭 市	本市では、今年度に第五次総合計画の中間見直しを実施しており、見直しの内容によっては、総合計画との一体化も検討しています。	策定のスケジュールは、総合計画との一体化するしないに関わらず、今年度中に策定する予定です。
高　浜　市	他市の状況を参考に総合計画との一本化、別での策定について現在検討中です。	平成31年度中での策定を予定しています。
岩　倉　市	本市では、2021年度からを計画期間とする次期総合計画の策定作業に着手しており、総合計画との一体化も含めて検討中。 また、計画期間については、空白が生じるため1年間、計画期間を延長する方向で調整中。	次期総合計画の策定作業に合わせて令和元年から検討し、令和３年３月に策定予定。
豊　明　市	現行の総合計画が平成28年度から開始しているため、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたっては、現行どおり別の計画として策定する予定。	国からの策定前に提供される情報を参考に準備を進め、今年度中に策定予定。
日　進　市	現時点で、総合計画との一体化して策定する方向で検討しているが、結論には至っていない。総合戦略と総合計画を一体化させる場合、計画期間に１年のずれが発生（総合戦略；令和元年度まで　総合計画；令和２年度まで）するため、現総合戦略の計画期間延長の可能性を含め、対応方法を検討中である。附属機関である日進市総合戦略推進委員会での議論も踏まえた上で、決定したいと考えている。	現計画期間を延長しない場合、令和元年中に策定方針・内容の検討、令和２年当初に素案確定が必要と想定され、附属機関による審議及び市民参加手続を経る必要がある。 今後、国等から示されることが予想される指針等を勘案して、具体的スケジュールを検討していく予定である。
田　原　市	策定自体は別であるものの、「改訂版第1次田原市総合計画（H25.3策定）」の基本構想及び基本計画の理念を引き継ぎながら、整合を図る。	７月中旬～下旬　策定方針（案）の作成、第１回まち・ひと・しごと創生連携会議の開催 １２月中旬～下旬　総合戦略（案）、第２回まち・ひと・しごと創生連携会議の開催 ２月中旬～　第３回まち・ひと・しごと創生連携会議の開催、パブリックコメント（～３月中旬）の実施 ※上記スケジュールは、あくまでも国や愛知県の策定スケジュールから想定
愛　西　市	第2次愛西市総合戦略については第2次愛西市総合計画とは別に策定する。なお、第2次愛西市総合計画の計画期間が令和7年度までとなるので、第2次愛西市総合戦略の計画終了時期を合わせることにより、第3次愛西市総合計画策定時においては、総合戦略と一体化とした計画とする予定。	【国】 ・令和元年6月：第2期総合戦略基本方針閣議決定 ・令和元年12月：第2期総合戦略閣議決定 【愛西市】 市民アンケート、高校生アンケートの実施結果等を踏まえ人口ビジョンの見直しを行い、また国及び県の第2期総合戦略策定内容との整合性等を踏まえ、令和元年度末を目途に第2次愛西市総合戦略を策定する予定。

市名	回答	
	（１）総合計画との関係について	（２）策定のスケジュールについて
清　須　市	現在の総合戦略の策定時に次期総合計画の策定時期が重なったこともあり、総合戦略と総合計画（前期基本計画）の終期（2019年度）が合うように総合計画（基本計画）の計画期間を設定しました。現在、2020年度～2024年度を計画期間とする次期総合戦略と総合計画（後期基本計画）の策定を一体的に進めています。なお、一体的に策定はするものの、次期総合戦略部分については、必要に応じて改定ができるような形で策定する予定です。	現在、総合戦略推進会議などを開催しながら策定を進めており、１２月末を目途に策定する予定です。
北名古屋市	別で策定します。	2019年度中に策定予定
弥　富　市	総合計画と総合戦略の計画期間が１年づれているため、別で策定している。	昨年度において、第２期弥富市総合戦略の策定は、国から第２期の基本方針が示されるまでは動向を見守るという市の方針だったため、当初予算には、委員報償費と食糧費のみが計上されている。今年３月下旬に内閣府に問い合わせたところ、６月頃に国の基本方針が示されることを知り、４月下旬よりどのような手法で総合戦略を策定していくかを、検討し始めたところである。そのため、スケジュールは未定である。
みよし市	平成30年度末に第２次総合計画策定し、総合戦略の考え方を取り入れた取組分野を設定している。	国の財源措置の考え方にもよるが、国の総合戦略の内容を加味した総合戦略を策定すべきであると考えると、令和元年度（平成31年度）には総合戦略策定の予算措置をしておらず、令和２年度になる。 （国から切れ目なく総合戦略を策定すべきという話もあったが、スケジュール的に困難である。）
あ　ま　市	今年度策定する次期総合戦略は、単独で策定します。 しかし、令和４年度を始期とする次期総合計画に今年度策定する総合戦略を入れ込み、最終的には一本化したいと考えております。	国から策定途中に公表される情報により国の戦略を勘案できると考え、以下のとおり国より少し遅れたスケジュールで年度内に策定する予定です。 6月（策定方針）、8月（戦略骨子）、11月（戦略素案）、2月（戦略案）を外部委員会で審議し、3月末までに策定する予定です。 その間、市民アンケート（7月頃）、団体ヒアリング（9月頃）、パブリックコメント（12月頃）を実施する予定です。
長久手市	2019年度を始期とする「第６次総合計画」では、今後１０年間で、特に市として力を入れ、優先的に取り組む主要施策を定めており、国の第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略を勘案しながら、主要施策と本市の第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略の整合を図っていきたいと考えている。	今年度の上半期で、第１期総合戦略の検証作業として、戦略に位置づけられた事業の評価検証と、策定時に実施した若者や子育て世帯を対象としたアンケート調査を実施する予定である。 その後、国の第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略を勘案しながら、戦略の改定作業に入っていくことを予定している。 策定時期については、未定。